



Weekly Report

国際ロータリークラブ会長テーマ
RI会長 ジョン・F・ジャーム
真岡ロータリークラブ会長テーマ
会長 宇賀神 裕一

人類に奉仕するロータリー
絆を育もう



国際ロータリー第2550地区
真岡ロータリークラブ

- 司会 SAA 見目 良一 君
- 点鐘 会長 宇賀神裕一 君
- ロータリーソング 奉仕の理想
- ビジター 第2550地区ガバナー 栃木 秀磨 様
- 4Gガバナー補佐 上野 徳浩 様
- ガバナー随行 小原澤 公康 様
- ガバナー随行 小林 芳久 様
- 4Gガバナー補佐事務局長 入江 省吾 様

■会長挨拶 会長 宇賀神 裕一 君

皆様。こんにちは。
まず、始めに、お客様のご紹介をさせていただきます。
国際ロータリー第2550地区ガバナー 栃木 秀磨様、国際ロータリー第2550地区ガバナー補佐 上野 徳浩様、ガバナー随行小原澤 公康様、ガバナー随行小林 芳久様、ガバナー補佐事務局長 入江 省吾様、ようこそ、お越し下さいました。どうぞ、ごゆっくり お過ごし下さい。



本日はガバナーをお迎えしての公式訪問例会となります。栃木ガバナーには、この後、卓話を頂きます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、ジョン・F・ジャーム2016-17年度国際ロータリー会長のテーマは『人類に奉仕するロータリー』です。そして栃木秀磨ガバナーのメッセージは、『元気なクラブ作りと誠実な職業奉仕』です。地区方針と目標の中の戦略的優先項目の一つとして、クラブのサポートと強化を掲げていまして、『若い職業人に働きかけて、会員増強を図る。会員の積極的参加とクラブの充実化を図り、会員維持率を向上させる。』などがあります。

ジョン・F・ジャームの会長のテーマ、栃木ガバナーのメッセージ、地区方針と合わせまして、伝統ある真岡ロータリークラブの更なる充実を目指し、そして会員相互、家族との絆を育み、深め、明るく楽しい活動をして行きたいと考えて、今年のクラブテーマは『絆を育もう』とさせていただきます。

先刻、11時からガバナーとの懇談会を行いまして、色々ご指導頂きました。この後、卓話、クラブ協議会と引き続きご指導を頂きます。どうぞよろしくお願い申し上げます。以上、会長挨拶とさせていただきます。

MU会場案内

月曜日

宇都宮90 東武ホテルグランデ
小山中央 思 水 荘

火曜日

真岡西 フォーシーズン静風
宇都宮 東武ホテルグランデ
宇都宮東 ホテルニューイタヤ

水曜日

益子 益子カントリー
しもつけ 石橋商工会館

木曜日

宇都宮西 東武ホテルグランデ
宇都宮北 宇都宮グランドホテル

金曜日

小山東 ヴィラ・テ・マリアージュ小山

会長 宇賀神 裕一 幹事 市村 忠男 会報委員 石塚 龍夫 平石 典嗣 青木 圭太 馬場 照夫 宗像 拓

事務局 〒321-4305 栃木県真岡市荒町1203(真岡商工会館内) URL:http://rc-moka.jp/
TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510 e-mail:rc-moka@i-berry.ne.jp

■バナー交換

栃木 ガバナー
宇賀神 会長



■新入会員バッチ授与式

おめで
とう!



■新入会員紹介

岡本 俊夫 君

柳田耕太君を芳賀在住でご存じ無い方はいらっしやらないと思います。栃木ガバナーご来訪の記念すべき例会で改めて柳



田耕太君をご紹介させていただきます。大前神社の宮司であります。栃木県神社庁副長官、真岡市観光協会副会長等、多数の役職をお持ちです。ご長男も跡継ぎとして神職をなさっております。当クラブにもかつて在籍なさっております。昔取った杵柄で、当クラブに一条の光を当てて頂けるような会員になってもらえれば、嬉しく思います。

■新入会員挨拶

柳田 耕太 君

一言ご挨拶させていただきます。たくさんの先輩方にご指導頂戴しまして、私自身も人生の最終コーナーであります。ご恩返しをしたいと思ひまして今回再入会させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。



■幹事報告

幹事 市村 忠男 君

①本日11時よりガバナーと会長・幹事懇談会を行いました。
②ロータリー財団より地区補助金として147,900円



を戴くこととなりました。

③地区記念ゴルフ大会に6名で参加します。

④9月8日例会後、新事業に関する検討委員会を開催します。奨学金事業を実施している他ロータリークラブの記事を読んで来て下さい。

■委員会報告 社会奉仕委員会 廣田 茂 君

10月5日水曜日、老人と身障者の合同スポーツ大会を開催いたします。雨天順延となります。皆様のご協力よろしくお願いいたします。



野球部 杉田 貞一郎 君

野球部の練習を本日6時30分より東運動場にて行います。翌週、翌々週は北運動場になります。よろしくお願いいたします。



■スマイルボックス報告

角張 真之 君

上野 徳浩 様 本日は、よろしくお願い致します。

宇賀神裕一君 本日のガバナー公式訪問例会にRI第2550地区栃木秀磨ガバナー様、随同行の小林芳久様、小原澤公康様、第4グループガバナー補佐上野徳浩様、事務局長入江省吾様、ようこそ真岡へ。よろしくお願い致します。

市村 忠男 君 ガバナー栃木秀磨様、上野ガバナー補佐、他随同行の皆さま、ご来訪ありがとうございます。柳田耕太様入会ありがとうございます。よろしくお願い致します。

岡部 禎一郎 君 栃木ガバナー公式訪問を歓迎して、また写真を戴いてありがとう。

篠原 宣之 君 ガバナー栃木秀磨様の公式訪問ご苦労さまです。柳田耕太様の入会を祝して。

岡本 俊夫 君 栃木ガバナーご来訪を歓迎申し上げます。ガバナー指針拝聴いたします。先日の納涼例会には、134名ものご参加頂き委員会一同心より感謝申し上げます。柳田さん入会おめでとう。当クラブの英知の光となって下さい。

辻 達男 君 ガバナー栃木秀磨様のご来訪を歓迎いたします。

石田 順一 君 栃木ガバナーの来訪を歓迎申し上げます。

広瀬 紀夫 君 栃木ガバナーの公式訪問を歓迎して。柳田さん入会おめでとうございます

田村 浩次 君 栃木秀磨ガバナー真岡ロータリークラブ来訪頂きありがとうございます。よろしくご指導お願いします。

木村 慎太郎 君 栃木ガバナー様のご来訪を歓迎します。ご指導よろしく願います。

杉田 貞一郎 君 ガバナー公式訪問ありがとうございます。ご指導よろしくお願いいたします。

久保 康夫 君 栃木ガバナーようこそ。ご指導よろしく願いいたします。今晚の野球の練習頑張りましょう。

野沢 巧 君 栃木ガバナーお忙しい中大変ご苦労さまでございます。

三澤 幸光 君 栃木秀磨ガバナーより、ご指導よろしく願いいたします。また西クラブより上のガバナー補佐、入江さん、お世話になります。柳田さんの再入会心待ち致しておりました。

中川 宏行 君 栃木ガバナーご指導よろしくお願いいたします。

大堀 文雄 君 栃木ガバナーようこそ。

見目 良一 君 栃木ガバナー訪問心より歓迎申し上げます。卓話、クラブ協議会楽しみにしております。

柳田 尚宏 君 栃木ガバナー真岡ロータリークラブへ、ようこそいらっしゃいました。

坂本 光 君 栃木ガバナー本日はご指導よろしくお願いいたします。

渡邊 佳寛 君 栃木 秀磨ガバナーようこそいらっしゃいました。どうぞよろしくお願いいたします。

宗像 拓 君 栃木ガバナー様、上野ガバナー補佐様、小原澤様、小林様、入江様、真岡ロータリーへ、ようこそ。私ごとですが、会社が栃木銀行の小会社となりました。柳澤支店長、今後もよろしくお願いいたします。

柳田 耕太 君 篠原様、岡本俊夫様、先達により入会させて頂きました。皆さまよろしく願います。

■9月1日までのスマイルボックス

前回までのスマイル繰越金	551,000
会員	60,000
ビジター	17,000
本日のスマイル合計	77,000
スマイル今期累計	628,000
前回までの米山繰越金	5,031
米山	0
米山今期累計	5,031
前回までのその他繰越金	4,283
その他	0
その他累計	4,283
合計金額	637,314

本日もたくさんのスマイルありがとうございました！



■ガバナー紹介 4Gガバナー補佐 上野 徳浩 様

栃木秀磨ガバナーは、本日で27番目の公式訪問となります。昨日は下野RCにお越しになりました。ご職業は医療法人とちの木会、栃木産婦人科医院の医院長でございます。所属は足利わたらせRCでございまして、チャーターメンバーです。ご年齢は76才で、ご職業に勤しんでおられます。私の処にも夜中にお電話頂戴することもあります。たいへんお忙しいようでございます。こちらにも本日10時30分にお見えになりまして毎日のようにハードなスケジュールをこなしていらっしゃいます。どうぞ皆さまよろしく願いいたします。



■卓話 第2550地区ガバナー 栃木 秀磨 様

皆さま、こんにちは。ガバナーとしてこの伝統ある真岡RCにお招き頂きまして誠にありがとうございます。当クラブは岡田元ガバナーの輩出クラブでありますので、緊張して伺いました。先ほどは、上野ガバナー補佐より過分なご紹介を頂きました。



真岡RCについて

午前中会長・幹事懇談会がありました。こちらのクラブの強みは、例会出席率が非常に高いこととあります。これはクラブの皆さまが、例会に対する認識が非常に高いことの表れだと思います。それから33年間に渡り台湾のRCと友好クラブとしておつきあいをされています。こう言ったことを継承していくことは難しいことですが、きちんと出来ていらっしゃる。サッカー大会も30数年に渡り続けられていて、本日の下野新聞に掲載された記事を拝見いたしました。継続は力、非常に立派なことだと思います。

気になったことは、現在、地区では青少年奉仕に重きを置いています。それに関する行事が少ないように思います。RIでは青少年奉仕は常設プログラムであります。もう少し青少年奉仕の活動があっても良いような気がいたします。次年度以降、ご協力頂ければ幸いです。

二宮尊徳のこと

本題に入る前に一つお話させて頂くことがあります。こちらの真岡は、二宮尊徳先生のゆかりの代表的な栃木県の地であります。尊徳先生の思考や考え方を皆さまがたも直接ではないにしても、この街の風土として、少しずつ体に染みついていてのだと思います。ロータリーでも、その昔アメリカで尊徳先生の話を読まれた方がいるので、そのことに触れます。

米山梅吉先生と土屋元作さん、若い頃アメリカに行き苦学して勉強されました。シカゴ万博でいっしょに通訳をされまして、



いずれは日本にも高い文化を持ち込もうと、固い友情で結ばれていたと聞いております。米山梅吉先生は、1920年に東京RCを作られました。

土屋元作さんは、ジャーナリストで1921年に大阪RCを作られ、その後アメリカに渡られてテネシー州ナッシュビルのRCに入りました。そこで二宮尊徳先生の報徳精神を卓話されました。非常な感銘をもって受け入れられたそうです。1923年にロータリーの奉仕の実践の集大成である『決議23-34』出来ました。ナッシュビルのRCで土屋元作さんによる卓話を聞いた方が、『決議23-34』の作成に関わったそうです。『決議23-34』には、尊徳先生の考えの一つ、経済と道徳の融合を訴えた、『私利私欲に走るのではなく社会に貢献すれば、いずれ自らに還元される』が反映されていると言われております。1905年にロータリーが出来たわ

けですが、それ以前に尊徳先生はロータリーの精神と同じような考えを持っておられたわけです。

自己紹介

私は、昭和52年に足利に開業いたしました。父親が内科を営んでいたものですから、その横に併設いたしました。産婦人科の仕事は、すぐに忙しくなるわけではなく、口コミによる評判などもあるものですから、開業当初は時間的余裕がありました。足利に青少年交換の学生が来ていたり、そのことが新聞に載っていたりしていました。産婦人科の仕事は、自宅にすることが多いものですから、自宅でも国際交流が出来る非常に良いことだと思っていました。

そのような折、足利東RCに新しいRCを作ると言う話がありまして、1999年に足利わたらせRCのチャーターメンバーとなりました。ロータリーに入ったものの、なかなか難しいところがありまして、12時30分から13時30分と言う時間帯が問題でした。

中村福蔵さんと言う先輩から、『1. 会費を納めること 2. 例会に出席すること 3. ロータリーの友を読む』この3つが義務だと指導されました。会費を納めること、ロータリーの友を読むことは出来るのですが、12時30分から13時30分の例会出席が難しく2年くらいしか続きませんでした。そこで思い切って木曜日午後を休診にしましたら、体がたいへん楽になりました。例会は、ものの本によると、『大先輩と、専門職の人と、企業の人とお話をして自分が研鑽して良質な心を作る場』ですが、私の場合は、例会の後、20分から30分の立ち話が耳学問としてロータリー勉強の場でした。

ロータリーに入って良かったことの一つは、4人の交換留学生をお受けしたことです。3人は女性、1人は男性でした。20数年経た今もお付き合いがあります。

ジョン・F・ジャーム RI会長

さて、ジョン・F・ジャームRI会長は、『人類に奉仕するロータリー』と言うテーマを掲げております。

3つのことを重視しておりまして、まず、『ロータリー財団が100周年』であることです。これを各地区でお祝いして下さいとのことです。

次に、『ポリオの撲滅』です。ポリオはもうすぐ無くなると考えられるので、無くなったとき、ロータリーがその撲滅に非常に貢献したとPR出来るので、ロータリー入会希望者も増えるだろう、その時のためにクラブ強化を下さいとのことです。クラブ強化とは何か？奉仕活動をしっかり行う、受け入れるおもてなしの心を持つ、四つのテストをきちんと実践する、と言うことです。

3つ目は、『公共イメージの誇張』です。『ロータリーをど
んどん宣伝しなさい』『決議23-34』あたりでは、『ロータリ
ー自身が宣伝するのではなく、他人が宣伝してくれるように
しなさい』、と言う方向だったのですが、最近では、『自分で宣
伝しなさい』、と言う方向です。『会員増強につながることは
積極的にいみなさい』と言うことかも知れません。そのような
お話を持ち帰りまして、『元気なクラブ作りと誠実な職業奉
仕』と言うメッセージを掲げました。

親睦と奉仕

最近ロータリー財団から地区補助金が配られるようになり
まして、人道的奉仕活動が勧められております。奉仕活動
は大事ですが、ロータリーそのものでもありません。ロータリ
ーは親睦プラス奉仕であって、親睦を忘れるようではいけ
ません。親睦をきちんとした上での奉仕が重要です。親睦
はロータリーと言う木を育てる上で栄養になるような部分で
す。例会に来て、その親睦のもとに奉仕をしようということ
です。例会に来て3年から5年経つとロータリアンらしくなり
ます。

小堀憲助先生は、『職業奉仕と言うのは、自分の仕事の
どこかに思いやりの気持ちを入れてください、そうすればそ
れは立派な職業奉仕です。』とおっしゃっています。例会
に出来て自己研鑽を行うことですが、こちらのクラブは高い
出席率でそれがしっかり出来ています。シェルドンの言う職
業奉仕とは、『職業の中にサービス』と言う精神があります。

どのようなサービスか？『品物に対する適正価格の表
示、社員教育もしっかり行っていること、なおかつ品揃えが
良いこと、アフターサービスもしっかりしていること』、です。
また『品物に対する知識を社員が持っていること』、などが
シェルドンの言う顧客満足です。製造業でも同じことです。
製造業にはリピーターが必要です。『リピーターを増やして
会社を伸ばしていく』、これも同じ理屈です。

RI理事の斎藤直美さんは、『ロータリーは幹の部分がか
職業奉仕である。実になるのは、社会奉仕、国際奉仕である。
この幹になる部分をしっかり支えることが大切だ。そして根
になるところが親睦です。』とおっしゃっています。

渋谷栄一さんは、経済と道徳の調和の必要性を説いて
います。450から500にのぼる会社を渋谷栄一さんは作り
上げ、なお且つ慈善事業もたくさんあったと言われていま
す、また名前だけ貸すようなことは絶対しなかった。そのよ
うな倫理が職業人には必要です。

最後に

最近、法令順守と言う言葉が聞かれます。ロータリーで
言う倫理とは、法令プラス道徳です。事業は、社内規範、
企業倫理、そして社会貢献が求められる時代です。私たち
ロータリアンの胸につけているバッジは、先輩方が築いて
きた信用を前借りしているのです。このバッジに恥じないよ
うな自分の職業に勤しんで頂ければと思います。私は、親
睦と奉仕それを上手に回しながら、クラブの活性化を図り、
職業倫理をしっかり持って邁進して参ります。どうぞ一年間
よろしくお願いいたします。

■次週例会報告 プログラム委員会 石井 誠 君



■出席報告 出席委員会 柳澤 正弘 君



■月間予定 (9月)														(10月)															
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
月							内							祝							炉							月	
初							部							日							辺							初	
会							卓							休							会							会	
							話							休							報								
														休							告								
														休															

本日のプログラム
9/8(木) 月初会

次回のプログラム
9/15(木) 内部卓話

存籍	52名	出席免除者3名 (有資格者 3名 + 有理由者 0名)						
例会日	出席義務	事前MU	事後MU	寒出席者	内免除者	欠席者	出席率	月間出席率
補正後8月18日	49	2	3	41	1	4	92.00%	
本日 9月1日	50	5	-	45	2	2	96.15%	

※例会欠席はAM11:00までに必ずTEL.0285(84)2511 FAX.0285(84)2510 にて事務局までお知らせください。

■トピックス 記念撮影



■トピックス クラブ協議会

例会終了後、ガバナー参加のもと、クラブ協議会を行い、五大委員長発表、質疑応答等を行いました。金子副会長が謝辞を述べました。

